子どもたちをまんなかに、みんなで描く放課後の未来

ANNUAL REPORT 2021



· 放課後NPO

子どもたちをまんなかに、みんなで描く放課後の未来

いつもあたたかいご支援を本当にありがとうございます これからも「社会で子どもを育てる | 世の中を目指して

2021年度、私たちは12周年を迎えました。人間で言うと12歳、小学6年生です。実際の私たちの姿もまさにそんな感じで、この6年間は「自分たちでできるようになる!」という目当てのもとに夢中で活動をしてきたように思います。6年前と比べると随分できるようになったことが増えました。また、小学生の背が伸びるように組織も大きくなりました。ここまで私たちの活動を応援くださった全ての方々に最大限の感謝を申し上げます。

2022年度より13歳、中学生のシーズンが始まります。目当ては『社会を変える』という目標に進化します。これまで積み重ねてきた経験や変わることのない想いをパワーに、日本全国の放課後をゴールデンタイムにするための旅に出ます。とはいえ、まだまだ心も体も未成熟の私たちです。思春期らしくモヤモヤする日もあるかもしれません。それでも一歩ずつ確かな歩みを進め、子どもたちが自分らしくいられる居場所や、好きや得意を見つけられるようなきっかけを、多くの方々と一緒につくっていきたいと思います。

青春まっ只中、中高生の放課後NPOをぜひ楽しみにしていてください!!



代表理事 平岩国泰

放課後はゴールデンタイム つながりあうことで大人も一歩踏み出した2021年

「放課後はゴールデンタイム」をビジョンに掲げて活動してきた放課後NPOアフタースクールですが、緊急事態宣言が発令される状況が続く中で「私たちが今できることは何か」を常に考えていました。小学生の感染者数も増え、学校生活や暮らしの中で制約の多い子どもたち。果たしてゴールデンタイムな放課後とは…。2021年度は、もどかしい思いを重ねている全国の仲間とよりつながることを大切にした1年でした。

く 放課後NPOアフタースクールの取り組み >

アフタースクール事業

誰もが自分らしく楽しく過ごせる 放課後の居場所を全国で

学校施設の活用、誰でも参加可能、市民参画を特徴とする、小学生の放課後の居場所「アフタースクール」を関東で運営しています。このノウハウを展開することで、日本各地の放課後がより豊かになることを目指しています。

ジサノウハウを全国 域ニーズに寄り添り

企業×NPO ソーシャルデザイン事業



想いを共にし、すべての子どもたちに 新しい出会いを届ける

企業と協働して、多様な体験活動を企画・開催。オンラインも活用しながら、全国の小学生たちにプログラムを届けています。子どもたちの興味の世界を広げることで、好きや得意を見つけるきっかけへもつながります。

大人同士のつながり・学びの場を多角的にサポート



伴走支援~想いとノウハウを全国へ~

2016年より、放課後NPOアフタースクールが培ってき たノウハウを各自治体の放課後事業づくりに役立ててい ただくための伴走支援をスタート。2021年からは新たに 神奈川県鎌倉市、愛知県津島市と協定。現場・自治体・ NPOが一丸となって子どもたちの放課後に向き合ってき ました。放課後子供教室の活動充実やICT活用など、各 地域のニーズに合わせた支援活動を行っています。

詳しくはこちら >

https://npoafterschool.org/zenkoku/



伴走支援実績

●千葉県千葉市

●兵庫県芦屋市 ●兵庫県南あわじ市 ●神奈川県鎌倉市

●愛知県津島市

共に学び、わかち合い、子どもたちの未来へとつなぐ 🖋

事業づくりに寄りそう伴走支援以外にも、放課後現場で活躍する方や事業管轄する自治体ご担当者の方に向けた無償の勉強会を定期 開催しています。またオンラインプラットフォーム「放課後をもっと楽しく!ネット」にお招きし、日々の情報交換を行うなど、積極的につな がり、学び合う場をつくっています。



のべ727人が参加!想いと実践を伝え合う 現場運営者向け勉強会「グローアップ研修」 を4回開催しました。



文部科学省担当室長と共に、国の制度や現状 を学び、今後の可能性を考える自治体担当者 向け勉強会を開催しました。



現場運営者や自治体担当者等、放課後に関 わる人がつながり、情報交換や相談がしあえ るオンラインプラットフォーム「放課後をもっ と楽しく!ネット」へのご参加も続々!



おとなも探究! &

学童保育をはじめとする全国各地の放課後の居場所で は、運営スタッフの創意工夫により日々様々な遊びが生ま れています。放課後NPOではスタッフオリジナルのプロ グラムを「アフターズアクティビティ」と名づけ、拠点間で シェアすることでお互いに取り入れることも楽しんでいま す。2021年度以降、全国の放課後クラブともオンライン で定期的につながり、スタッフプログラムの共有会をス タート! (アフアク共有会)自慢のプログラムを発表し合 い、毎回大盛り上がりです」

進化を続けた企業連携プログラム!子どもも大人も放課後でつながる

2021度年は小学生の新型コロナウイルス感染者数が増加。多くの企業・団体の皆様とともに、試行錯誤しながら今までにない新しいプログラムを展開し、子どもたちに体験機会を届け続けました。また、子どもたちに寄り添う大人への働きかけも多く生まれた1年でした。



オンラインプログラムがさらに進化!

コロナ禍でも子どもたちに体験機会を届け続けたい! そんな思いから模索し続けたプログラムのオンライン化が、オンライン「ならでは」の価値を追求したプログラムの発展へと繋がった1年でした。全国各地の子ども同士の出会い、世界の国々との中継、社員の方々との交流など、ワクワクする瞬間がたくさん生まれました。今後もより多くの子どもたちへ新しい出会いを届けていきます。



「プログラミングの旅」教員向け研修を本格展開! アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社様

身の回りのプログラミングを知り、論理的思考(プログラミング的思考)を楽しく学べる小学生向け授業。2021年度は、初めて実施校を全国から募集したほか、教員に向けた研修も本格展開。より多くの小学生にプログラミングの考え方を伝えるため、小学校の先生に向けて、プログラミング的思考を取り入れた授業が実施できるよう研修を届けています。



「感動体験プログラム」の長期プログラムがスタート ソニーグループ株式会社様

「感動体験プログラム」はソニーグループ株式会社が、子どもの教育格差縮小に向けた取り組みとして2018年より展開。プログラムの一環で私たちも連携しています。2021年は、従来の単発プログラムに加え、1つの拠点で同じ子どもたちに対して半年間のうちにソニーグループのアセットを活用した複数のプログラムを行う「長期プログラム」がスタート。子ども向けのプログラムに加えて、拠点運営の質的向上を目指し、拠点のスタッフ向けのワークショップ「大人対話会」も実施しました。これからも子どもたちに「感動」を届け、創造性や好奇心を育む機会を提供していきます。



最级化级圆声 Voice



クイズやなぞときがたのしくてやさいのことをもっと知りたくなってやさいのことをもっとしらべようと思いました(おいしい野菜チャレンジ・4年生)



ろ過の実験がとても楽しかったです。手洗いや歯磨きの 時に水を止めて使いたいと思いました。





クラシックのプログラムに参加して演奏がすごかった。明日からもっと言葉について調べたり、楽器の仕組みをもっと知りたいと思いました

(感動体験プログラム・3年生)



実際の授業や授業以外で、どうプログラミング的思考を取り入れていけばいいかイメージが湧きました。

(プログラミングの旅・小学校6年生担当教員)

数字で見る放課後NPOアフタースクール2021

~コロナ禍でも増え続けている放課後の需要~

活動に参加した子どもの延人数

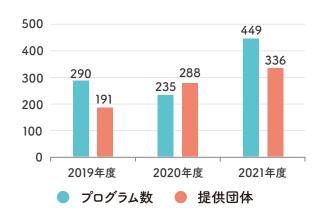
約20,7000人/年%

活動に参加した大人の延人数

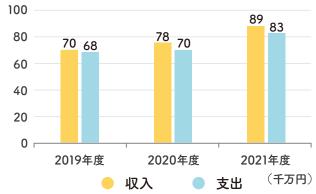
約1,150人/年

事業規模と収支の推移

プログラム数および提供団体の推移







2021年度に開催したプログラム数は449回(前年比191%)、また提供したクラブ数は336団体(前年比116%)と、コロナ禍前の2019年度と 比較しても増加しています。また、コロナ対応として導入したオンラインによるコンテンツの定着により、遠方の地域にもプログラムが提供でき るようになりました。同時に複数の団体にプログラム提供が可能となった新たな環境も伴い、全体的に事業規模は堅調に推移しています。

団体の会計収支においても、事業規模の拡大や業務増加による新たなスタッフ採用や設備投資等の必要性により収入・支出が共に増加し ました。コロナ禍の挑戦や新たな環境への対応が団体の成長に繋がり発展していることが全体的な数値推移からわかります。

今後も放課後における様々な需要が増える中で、より質の高い事業を多くの地域に届けていけるような組織体制を整えてまいります。



語のんなの声 Voice



つも楽しくアフタースクールに行かせていただいています。今年は学校も通常日程ではなくなかなかお友達が作りにくい環境であり が、アフタースクールがあったため、早い段階で友達ともお話しをすることができ、また学校生活にも慣れることができました。大

1年生から利用させていただき、約3年間を通して感じるのは、アフタースクールは子どもにとっても共働きしてい 生活の大切な一部です。昔と違い今の時代は、放課後に普通に友達と遊んだり宿題をすることも少ない中、アフタースク では友達と共に安心して楽しく過ごすことができるということに大変魅力を感じています。(アフタースクール利用保護者)





今回、オンラインプログラムやスタッフ同士の情報交換など、さまざまな角度からご支援をいただきました。そのなかで、一番の収穫はス タッフの皆さんが放課後NPOアフタースクールさんの取組みに触れ、「もっと挑戦してもいいんだ!」と感じ、子どもたちの活動の充実に つながったことではない かと思います。これからも、大人もともに学び、より充実した放課後子ども教室を目指します。(自治体担当者)

2021年度 ご支援企業・団体











Goldman Sachs



J.P.Morgan







SONY



III第一興商





「不二製油

mercari

(株) やおきん

株式会社アシックス / アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 / 株式会社インターメスティック / 株式会社エージェント / カゴメ株式会社 / カルビー株式会社 / 積水ハウス株式会社 / ソニーダループ株式会社 / ソニー銀行株式会社 / 株式会社第一興商 / 東芝プラントシステム株式会社 / 株式会社ドコモCS山梨支店 / バークレイズ証券株式会社 / ビー・エム・ダブリュー株式会社 / 不二製油株式会社 / 三井住友カード株式会社 / 株式会社三菱UFJ銀行 / 株式会社メルカリ / 株式会社やおきん / (敬称略、50音順) ※その他多くの皆様からご支援いただきました。

次はあなたと、未来の放課後をつくっていく

子どもたちに対しても新型コロナウイルス感染症の影響が大きく広がりを見せた2021年。私たちは、放課後時間に何ができるか、一人ひとりにとっての心地よい居場所とは何かを自ら問い続けた1年でした。こども家庭庁設置が決まり、子どもの居場所や過ごし方に対する社会の眼差しもこれから益々変化していくことを期待しています。一方で、目の前の子どもたちに行き届くには時間がかかることでしょう。私たちは、今放課後が楽しくないと感じている子どもたちに寄り添い、声を聴き、社会に届けてできうることをしていきたい。そのためには皆様のお力が必要です。ぜひ私たちと共に放課後をもっと楽しくする仲間になっていただきたいです。皆さんとだからつくれる放課後があります。

皆様と放課後NPOアフタースクールができること



(個人の方)

寄付で活動を応援!

皆様のご支援は体験機会の創出や環境 充実、全国各地での研修講演活動等で 大切に活用させていただきます。

https://npoafterschool.org/support/



《法人の方》

寄付/協働で社会を変える

法人寄付でのご支援や、全国各地での オリジナルプログラムの企画・開催な ど、協働により社会へ大きな変化を生み 出すことができます。

https://npoafterschool.org/social-design/



(自治体の方)

放課後づくり/まちづくりを共に

地域の放課後事業改善、子どもをまんな かにしたまちづくりの推進など地域の未 来を一緒につくります。

https://npoafterschool.org/zenkoku/

団体 概要

特定非営利活動法人 放課後NPOアフタースクール

〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-9 本郷元町ビル5F Tel:03-6721-5043 Mail:info@npoafterschool.org WebSite:https://npoafterschool.org/ ❸ூ図

